

滋賀 県 身 体 障 害 者 協 会

けん
しん
きょう

令和4年1月1日

135

平成31年4月1日から滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例が施行されました
12月3日～9日は障害者週間です

新年のご挨拶	2
滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム 他	3
第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会	4～5
第41回日身連近畿ブロック福祉大会	
第23回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会 他	6
各種お知らせ 等	7
障害者福祉センターコーナー	8～11
自宅でできる簡単トレーニング、クイズコーナー・編集後記	12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

開 所 時 間 午前9時30分～午後8時30分
休 所 日 月曜日(休日を除く)・「休日」の翌日(土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く)・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話 077-564-7327 F A X 077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会の様子 [令和3年11月23日(火祝)～12月7日(火) YouTubeで配信]



実際の配信画面

新年あけましておめでとうございます 本年もどうぞよろしく願い申し上げます



新年のごあいさつ

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
会長 中村 裕次

明けましておめでとうございます。

新年を迎え、滋賀県身体障害者福祉協会の事業活動にご理解とご協力をいただいております皆様方に新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、まだまだ新型コロナウイルス感染症による影響が続く中ではありますが、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、滋賀県にゆかりのある選手の活躍する姿に多くの方が熱い声援を届けられたことと思います。当協会の事業も第70回記念となる滋賀県身体障害者福祉大会をYouTube配信の方法で開催するなど、感染症拡大防止のため、これまでとは異なる方法に挑戦しました。

さて、国では、障害者差別解消法の一部が令和3年5月に改正され、事業者による社会的障壁の除去の実施に係る必要かつ合理的な配慮の提供が、現行の努力義務を義務へと改める等の改正が3年以内に施行されることとなりました。また、県では、「滋賀県障害者プラン2021」がスタートするなど、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向けた取組みが進められています。当協会としても、障害者差別のない社会を目指し、地域や障害者団体の皆様と協力し、障害者施策や法制度の向上に取り組んでまいり所存です。

令和4年は、当協会や各地域、団体の各種事業が昨年以上に実施され、皆様の元気な声をお聞きできることを願っています。

最後になりましたが、本年が、皆様にとって幸多き一年となりますとともに、ますますのご健勝とご多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。



年頭のごあいさつ

滋賀県知事 三日月 大造

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から障害のある方々が地域で共に生きるための社会づくりに御尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が猛威を振った一年でありましたが、皆様にはワクチン接種や飲食、移動の制限への御協力など長きにわたり感染拡大防止のために御配慮、御協力いただき厚く御礼申し上げます。

そのような中で開催された、東京2020オリンピック・パラリンピックでは、滋賀県にゆかりのあるアスリートの活躍や、選手のひたむきな挑戦に多くの感動を与えていただきました。

この感動を2025年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会にレガシーとして受け継ぎ、誰もがスポーツに親しめる環境整備や大会の成功に向けて、皆様とともに引き続き取組を進めてまいります。

本県では、「みんなとまちで生きる、みんなでいっしょに働く」を基本理念とした「滋賀県障害者プラン2021」に基づき、共生社会の実現に向けて、種々の取組を進めているところです。引き続きお力添え賜りますようお願いいたします。

本年もびわ湖を真ん中に四季を味わい、未来を想い、行動・実践する暮らしのリズム「シガリズム」で「健康しが」をつくってまいりたいと存じます。

本年が皆様にとって、実り多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。

いっしょにがんばりましょう。

協会からのお知らせ・報告

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラムの開催

お知らせ

障害のある人もない人も、お互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会「共生社会」について、県民に広く周知啓発するため、「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム」を開催します。詳細およびお申し込みについては、当協会までお問い合わせください。

日時：令和4年1月25日(火)13:30～15:30
場所：ピアザ淡海「ピアザホール」(大津市におの浜1-1-20)
内容：(1) 行政説明

「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例と取組状況について」

(2) 講演

「障害者差別解消法の改正と合理的配慮の浸透について

～共生社会をめざして～

講師：(特非)日本相談支援専門員協会 顧問 玉木 幸則 氏

定員：先着150人(参加費無料)
主催：滋賀県、滋賀県障害者社会参加推進センター
後援：大津市、社会福祉法人大津市社会福祉協議会



玉木 幸則 氏

令和3年度滋賀県社会福祉関係功労者に対する知事表彰表彰式

報告

11月12日(金)、滋賀県の社会福祉の発展に功績のあった方等に対する知事表彰表彰式が滋賀県公館で開催されました。

今年度は、身体障害者更生援護功労者8人と身体障害者自立更生者2人が受賞され、受賞者を代表して津田貞子様(守山市)と木田一夫様(日野町)が三日月大造滋賀県知事より日頃の活動の功績を称えられ、表彰状を授与されました。受賞された皆様、誠におめでとうございます



令和3年度 滋賀県知事表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市町名	氏名	市町名	氏名
大津	阪田 孝	栗東	川崎 千頼
彦根	右近 勝	甲賀	森井 登
長浜	北川 正子	東近江	基村 輝夫
守山	津田 貞子	多賀	山本 清和

自立更生者			
市町名	氏名	市町名	氏名
彦根	池田 敏治	日野	木田 一夫

福祉車両を体験できます!!
72時間試乗モニター募集中!!

福祉車両の使い方から各種速度制度まで、しっかりご案内いたします。お気軽にご相談ください。



Tanto Slooer

福祉車両取扱士

近距離モビリティ次世代型電動自転車

WHILL 取扱店



※72時間試乗モニターは対象ではありません。

↓HPはこちら↓



滋賀ダイハツ販売株式会社
フレンドシップ栗東 ☎077-552-3811
〒520-3046 栗東市大橋4-1-5 営業時間/10:00～18:00 定休日/毎週水曜日、第3火曜日



ご自身の意思で移動したい
そんな想いにより添う
あなただけの椅子づくり

Cirage Core

松永製作所動画チャンネル

YouTube



株式会社松永製作所 介護保険指定事業所番号 2172300051
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484 [TEL] 0584-35-1344

第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会

報 告

今大会は、当協会設立以降、70回目の節目を迎え、本来なら10月3日(日)に守山市において、盛大に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事前に撮影した内容をインターネット(YouTube)による配信(11月23日(火)から12月7日(火)まで)とDVDの作成という形で開催することとなりました。

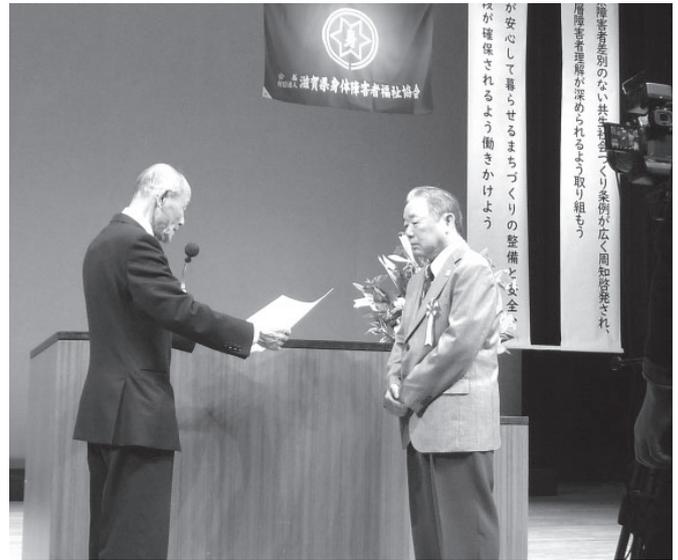
大会開催にあたっては、三日月滋賀県知事をはじめ開催主催地域の守山市長、草津市長、栗東市長、野洲市長から映像でご挨拶やご祝辞を、滋賀県議会議長他多くの皆様から、お祝いのメッセージを頂戴いたしました。皆様ありがとうございました。

また、大会では、令和3年度会長表彰受賞者20名の代表として、長年にわたって活動されてきたその功労を賞して、栗東市の古閑正孝様が表彰状を授与されました。誠にありがとうございました。

滋賀県身体障害者福祉大会は、障害当事者の「思い」と「願い」をアピールする機会として開催しており、今大会で掲げた大会宣言や決議、スローガンが達成できるよう取り組んで参りますので、当協会の活動にご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。

なお、DVDには、アトラクションとして、「笑いヨガ」(ラフターヨガインターナショナルユニバーシティ認定ラフターヨガティーチャー：美濃 佳奈子氏)と「ストレッチ体操」(滋賀県立障害者福祉センター業務課長：増田 圭亮氏)の指導が編集されています。

来年こそは、県内の障害者が一堂に会し、「第71回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催できることを願っています。



大会会長表彰

令和3年度 (公財)滋賀県身体障害者福祉協会 会長表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市町名	氏名	市町名	氏名
大津	宮川 陽次	栗東	古閑 正孝
大津	北川みよ子	湖南	西村 藤勝
彦根	北沢佳代子	甲賀	加藤 敦子
彦根	桐溪 晃正	東近江	岡野 義昭
彦根	山野 勝美	東近江	山路 正子
長浜	岩根 健治	高島	松宮 喜子
長浜	三田 俊雄	多賀	大西 孝雄

自立更生者			
市町名	氏名	市町名	氏名
草津	吉田 初乃	甲賀	寺田 優
守山	石倉 幸治	東近江	西野 哲夫
栗東	前田 実		

協会職員	
所属	氏名
(公財)滋賀県身体障害者福祉協会 福祉センター	土田 健太



大会収録の様子

第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会 大会スローガン

- 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例が広く周知啓発され、より一層障害者理解が深められるよう取り組みよう
- 障害者が安心して暮らせるまちづくりの整備と安全な移動手段が確保されるよう働きかけよう
- 障害者が取り残されない、実効性のある避難支援体制が早急に整備されるよう働きかけよう
- 障害者が自立するための労働環境が、整備されるよう働きかけよう

第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会宣言

昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、私たち、障害者の多くは、生命の危険にさらされ、活動や交流機会の減少により、団体の存続さえ危ぶまれる状況となっている。

そのような中、本年に障害者差別解消法が改正され、民間事業者にも合理的配慮の提供が義務化されることとなった。また、県においては、「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」の全部施行後、2年が経過し、毎年、取り組み状況などがまとめられ、課題等解決に向けて取り組まれている。

しかし、障害者を取り巻く状況は、安心、安全な移動手段の確保や災害時の避難支援、継続して働ける雇用環境の整備など課題は多く、さらに、コロナ禍という今までに経験したことのない状況を踏まえた、施策の充実と障害者への理解を深める対策が必要となっている。

このような時に、記念すべき「第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会」を開催し、私たちの思いと願いを結集しアピールすることは大変意義深く、この記念大会を一つの契機として、私たち自らも、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の周知啓発に取り組み、障害者理解が更に深められ、相互に理解し合えるよう努めるとともに、共に活動し、法制度や施策の充実を提言していく必要がある。

本大会に参加した私たちは、これからも障害者の自立と社会参加をより一層推進するため、実践に努めていくことを誓い、ここに宣言する。

令和3年11月23日

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
第70回記念 滋賀県身体障害者福祉大会

第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会決議

1. 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例を周知し、特に合理的配慮の提供が民間事業者にも義務化されているため、だれもが合理的配慮を提供できるよう啓発するとともに「心のバリアフリー教育」が進められるよう要望する。また、差別事例が発生した際の相談体制の充実に取り組まれるよう要望する。
2. 災害対策基本法に基づき、誰一人として取り残されない、避難行動要支援者への実効性のある避難支援体制を整備されるよう要望する。また、一次避難所のバリアフリー化と福祉避難所が適切に機能するよう、情報の共有と体制整備が図られるよう要望する。
3. だれもが安心して暮らせるまちづくりと安全な公共交通機関や道路整備については関連する法令や制度等と整合を図り、様々な障害に対応した整備を要望する。また、県内の車イス等障害者が乗車しやすい路線バスやリフト付き貸切バスが、不足していることから、導入にかかる支援を要望する。
4. 新型コロナウイルス感染症拡大により、社会活動が停滞し、人とのつながりや交流機会が激減し、多くの障害者団体では組織の存続すら危ぶまれている。今後も障害者が団体活動を継続できるよう、障害者への感染予防対策の強化と障害者団体に対する活動支援を要望する。
5. 障害者の雇用促進については、法定雇用率の達成と達成企業の増加に取り組まれるとともに、障害者が安心して継続して働き、自立できるよう労働環境が整備されるよう要望する。また、新型コロナウイルス感染症拡大により、障害者雇用の促進が妨げられることのないよう要望する。

以上決議する。

令和3年11月23日

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
第70回記念 滋賀県身体障害者福祉大会

第41回日身連近畿ブロック福祉大会・
第23回日身連近畿ブロック身体障害者
相談員研修会

報 告

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、
標記大会および研修会がYouTube配信の方法により、
12月3日(金)から9日(木)までの期間で配信されました。

福祉大会では、近畿ブロック連絡協議会各構成
団体の団体長全員に事前承認を得た大会宣言と17
項目の大会決議が読み上げられました。また、研修
会では、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障
害福祉課の藤川雄一相談支援専門官による「障害
者への新型コロナウイルス感染症にかかる対応、
感染予防について」の講演が行われました。

来年度は、滋賀県が開催の担当県となっており、
令和4年秋に開催を予定しております。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の不安は
ありますが、感染症対策を取り、皆様に安全にご参
加いただけるよう準備を進めてまいります。

第36回障害者による書道・写真
全国コンテスト結果発表

報 告

標記コンテストへの作品を募集したところ、書道
部門64点、写真部門8点の応募をいただきました。
全国からは1,034点(書道部門843点、写真部門131
点、携帯フォトの部60点)の応募があり、本県から5
名の方が入賞されました。

【書道部門】

銀 賞	村田 和子	銅 賞	中川 義人
銅 賞	北岸 杏佳	銅 賞	楠 美幸

【写真部門】

銀 賞	徳田 真康
-----	-------

わが地域の「がんばり日記」

第十五回会長杯グランドゴルフ大会

近江八幡市身体障害者厚生会

コロナ禍の中、開催が危ぶまれましたが、緊急事
態宣言が解除され、約4か月ぶりに会長杯グランド
ゴルフ大会を10月23日(土)に近江八幡市立健康
ふれあい公園で開催しました。

緊急事態宣言中は、会議室、スポーツ施設の貸し
出しが中止されていたため、なかなか会うことが
できなかった会員の心のつながりが一層増す機会
となりました。検温等感染対策をとりながら8ホー
ル2ラウンド、計16ホール行い、和気あいあいの中、
無事終了することができました。入賞された方、残
念ながら入賞を逃された方も次回の頑張りに向け
ます。今後、第6波が来ないことを願いながら、年
末に向けて近江八幡市の主催の「ふくふくフェス
タおうみはちまん」の寄せ植え等に参加しながら
活動していきたいと思っておりますので、会員の皆様、協
力をお願いします。



各地域・団体の活動報告

令和3年10月～12月

月 日	主 催	行事内容
10月19日(火)	日野町身体障害者更生会	グラウンドゴルフ大会
10月23日(土)	近江八幡市身体障害者厚生会	グランドゴルフ大会

TOYOTA Rent a Car
ウェルキャブ レンタカー
(福祉車両)

ダイハツ タント スローパー
基本料金 6時間まで 5,000円(非課税)

ルーミー 助手席リフトアップ
基本料金 6時間まで 5,500円(非課税)

※ご利用時期によってはハイシーズン料金となります。

トヨタレンタカー ☎0800-7000-111 ☎0800-7000-294
予約センター

株式会社トヨタレンタリース 滋賀
0120-101-345
ホームページ <http://www.trl-shiga.jp/>

Honda Cars 滋賀東
【株式会社ホンダクリオ滋賀】

Hondaの福祉車両は「Honda SENSING」を標準装備。
事故に遭わない社会の実現を目指して、先進の安全運転支援システム Honda SENSINGを搭載。
多彩な機能で、より快適で安心なドライブをサポート。

STEPWGN 車いす仕様車

N-BOX 車いす仕様車

STEPWGN サイドリフトアップシート車

STEPWGN 助手席リフトアップシート車

【問合せ先】
★守山東店 077-583-5500 ★三雲店 0748-72-7566
★大津東店 077-525-2700 ★瀬田店 077-545-4611
★栗東東店 077-552-8200

ホンダカーズ 滋賀東 検索 滋賀県
URL <https://www.hondacars-shigahigashi.co.jp/>

有料道路における障害者割引制度の申請時に必要となる書類が一部変更されました

報 告

令和3年11月1日から有料道路における障害者割引制度の申請時に必要となる書類が下表のとおり一部変更されました。また、この変更を受け、申請様式も変更されていますので、詳しくは、お住いの管轄の福祉事務所等へお問い合わせください。

書類名	必要なケース【変更前】	必要なケース【変更後】
ETCカード	ETC無線通信での利用をされる場合	ETC無線通信での利用をされる場合 ※更新・変更手続き時に登録内容を変更しない場合は、不要
ETC車載器セットアップ申込書・証明書	ETC無線通信での利用をされる場合	ETC無線通信での利用をされる場合 ※更新・変更手続き時に登録内容を変更しない場合は、不要
運転免許証	本人運転をされる場合	本人運転をされる場合 ※更新・変更手続き時は不要
委任状	障害者本人以外の申請の場合	不要

事務局日誌

令和3年10月～12月

月 日	会議・行事内容
10月14日(木)	滋賀県立障害者福祉センター運営協議会 第2回評議員会(みなし決議)
10月20日(水)	第5回三役会
10月23日(土)	第3回青壮年部役員会
10月28日(木)	第3回理事会
11月5日(金)	第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会(収録)
11月18日(木)	第4回滋賀県障害者社会参加推進協議会
11月23日(火) ～12月7日(火)	第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会 (オンライン配信)
12月3日(金) ～7日(火)	障害者週間啓発・推進事業【啓発イベント】
12月3日(金) ～9日(木)	第41回日身連近畿ブロック福祉大会 第23回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会(オンライン配信)

JRジパング倶楽部入会について

①会員の特典

◆JR線を「片道、往復、連続」のいずれかで201km以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

②加入資格

◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性は満55歳以上の方が対象となります。
(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

③年会費

◆お一人様1,400円です。(入会金はありません。)

④入会・更新手続き

◆当協会までご連絡下さい。

⑤その他

◆乗車の際は、必ず会員手帳を携帯してください。

nakaspo

(株)中山スポーツ

〒520-0863

滋賀県大津市千町1丁目25-25

電話077-534-2525

FAX077-533-2338

<http://www.nakaspo.com>

申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会

〒525-0072 草津市笠山八丁目5-130

TEL 077-565-4832

FAX 077-564-7641

mail info@kenshinkyo-shiga.com

HP <http://www.kenshinkyo-shiga.com>

▼協会HP



障害者福祉センターコーナー

新型コロナウイルス感染症対策を行って事業・教室を実施しています

当福祉センターでは、「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のレベルや、社会状況等をふまえて事業・教室の中止・延期または内容および回数等を変更させていただく場合があります。ご理解とご了承をお願いします。

事業案内

令和4年度 年間日程調整会議のご案内

日 時：2月20日(日)
 (4月～9月分) 10:00～
 (10月～令和5年3月分) 13:00～
場 所：当福祉センター 会議室

※原則として、会議前日までに日程が決定されている大規模な大会、行事等を対象に有効な施設利用の調整を目的に開催します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、施設利用の制限事項を設けています。予めHP等でご確認いただきますようお願いします。

- <調整の対象となる内容>
1. 県が主催、共催または主管する障害者を対象とした大会等の事業
 2. 全国規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
 3. 近畿規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
 4. 県内の各障害者団体が主催、共催する年1回程度の大規模事業で、多数の参加が見込まれるもの(アリーナや会議室を全面必要とする大会、研修会等)
 5. 県が主催、共催または主管する健常者も対象として開催する障害者(児)に関する研修会等
 6. その他、当福祉センター所長が特に必要と認めるもの

- <会議への参加対象団体>
1. 障害者(児)または、その保護者等で組織する団体(組織)
 2. 当福祉センター登録クラブおよび障害者で組織するスポーツ同好会
 3. 障害者(児)施設、特別支援学校(特別支援学級を含む)
 4. 障害者(児)に関わる行政、医療機関、団体
 5. その他、当福祉センター所長が特に必要と認めたもの

※上記に該当しない場合には、利用申請はできないものとします。

チャレスポ

パラスポーツ種目の車いすバスケットボールを間近で見たり、一緒に体験してみませんか？
 当日は滋賀県ゆかりのパラリンピアンを招待します。

日 時：2月23日(水・祝) 13:00～16:00
場 所：当福祉センター アリーナ
対 象 者：県内在住の障害のある人・障害のない人
内 容：パラスポーツ体験(車いすバスケットボール)
 講師：LAKE SHIGAバスケットボールクラブ
 パラリンピック報告会(セレモニー)
費 用：無料
そ の 他：アリーナで実施します。上靴を持参ください。申込みは不要です。

手作り体験教室(アロマワックスサシェ)

キャンドルの素材であるワックス(ロウ)とアロマオイル、ドライフラワーで部屋に飾るインテリア小物を作りましょう！

日 時：3月13日(日)
 10:00～12:00
場 所：当福祉センター 会議室
対 象 者：障害のある人
定 員：10人(先着順)
費 用：受講料は無料。
 ただし、教材費1,000円が必要。
 (2個つくります)
申込期間：2月12日(土)～3月5日(土)



イメージ図

琵琶湖一周・日本縦断に挑戦授与式ご案内

『琵琶湖一周に挑戦!』『日本縦断に挑戦!』に参加され、記録を達成された方を対象に記念品・記録証の授与をおこないます。



- 日時: 2月11日(金・祝) 13:00～
場所: 当福祉センター会議室
対象者: ①令和3年2月16(火)～12月27日(月)の期間に
琵琶湖一周・日本縦断を達成された方
②上記期間に50回以上挑戦された方
その他: 対象者は当福祉センター多目的ホールに掲示
お知らせいたします。

令和4年度 登録ボランティア募集について

令和4年度の登録ボランティアは、80名を募集します。9月30日(金)を締切とし、定員に達するまで募集をします。

登録条件: 原則として、以下の条件を満たした人としてします。

- ① 18歳以上で自身に介助を要しない人
(通訳等については各自で依頼してください)
- ② 健康で他者の介助ができる人

登録期間: 3月20日(日)

※ボランティア講座終了後～9月30日(金)

登録方法: 「登録ボランティア申込書」に必要事項を記入の上、直接又はFAX・郵送して下さい。

ボランティア養成講座のご案内

- 日時: 3月20日(日) 13:30～16:00
場所: 当福祉センター 会議室・アリーナ
対象者: 当福祉センター登録ボランティア及びボランティアに興味のある人(18歳以上)
内容: テーマ「視覚障害について」講義・実技を交えた内容で企画しています。ぜひご参加下さい。



事業報告

体力測定・トレーニングアドバイス

10月27日(水)に当福祉センターアリーナにて、体力測定・トレーニングアドバイスを開催しました。今年度は参加者の人数を減らして開催しましたが、その分、一人一人へのアドバイス時間が増え、先生方に熱心に尋ねられておられました。

測定後の参加者からは、「毎年の体力のデータを見るのが楽しみです」「体重を減らすように頑張る」「去年よりも思ったより良くなっていた」との声があり、測定結果に一喜一憂している姿が見られました。

理学療法士からの一言

運動機会が減少していることにより、柔軟性や筋力の低下を認められる方が増えていると思います。少しずつ運動習慣を戻せるように頑張ってください。

管理栄養士からの一言

食事記録をきちんと記入することで食事の振り返りができます。毎食、そして朝昼夕の食事のバランス、両方が大切です。

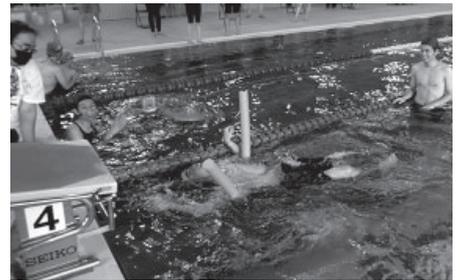


第38回水泳記録会

10月31日(日)に第38回水泳記録会を開催しました。

第1部には、水は好きだけど「泳ぎの形」までもう少しという人や水泳を始めて間がない人が参加され、浮き具を使いながら25m完泳を目指しました。一生懸命泳ぐ姿に会場からは自然と拍手が湧きあがりました。また、水中レクリエーションとして滑り台や不安定な浮島の上を走って渡るなど、プールの中で普段できないことを楽しんでもらいました。

第2部では、東京パラリンピックに出場された南井瑛翔選手が出場され、パラリンピアンとしての姿を見せてくれました。また、毎年続けて参加することを目標としている方や、県大会、全国大会への出場を目標に頑張っている方が、日々の練習の成果を試す場として参加され、その成果を存分に発揮される場面が多くありました。



参加者の声

- ・水泳の楽しさを知ることができて良かったです。
- ・今後も泳げるように楽しみながら泳いでいきたいです。
- ・とても良い経験になりました。自己ベスト更新です！

ボッチャ交流大会

県内各市町の更(厚)生会の会員の方を中心に全40チームで行いました。チームは2人~4人で構成し、153名の方に参加いただきました。

40チームを8コートに分け、5チームのリーグ戦で1試合2エンド行いました。

今回で3回目の交流大会でしたが年々参加者のレベルが上がり、各コート白熱したゲームが繰り広げられ、コート脇まで来て熱心に観戦されていました。

また、閉会後には『また一緒にしましょう』という声があちこちで聞かれ、ボッチャ交流により楽しいひと時を過ごしていただきました。



BOCCIA



オータムスポーツDay

10月24日(日)に「オータムスポーツDay」を開催し、32名にご参加いただきました。バスケットボールでは、様々な高さのリングにシュートのチャレンジをし、シュートを決めると笑顔があふれました。

ボッチャのコーナーでは、回数を重ねるたびにボールの扱いに慣れ、徐々にコントロールできるようになる姿を見ることができました。



参加者の声

- ・体を動かすことが好きな息子と一緒に体験できてとても楽しめました。

障害者啓発イベント(清掃)

今年も多くの福祉ゾーン利用者にご参加いただきました。参加者同士協力しながら歩道一面のイチョウの葉を清掃したことで、綺麗な歩道となり、落ち葉で滑る危険性も軽減されました。参加者からは、「清掃後の歩道を見て晴れやかな気持ちになった」「皆で協力しあうことで交流の場になった」等の感想をいただきました。



絵画教室

11月14日(日)に令和3年度の絵画教室の最終回を終えました。

今年度の教室は、作品作りのテーマを「自分の好きなものを描く」とし、受講者は毎回真剣なまなざしで作品作りに取り組まれていました。その中で作品が完成したと思ったところから、講師のアドバイスをうけ、もう1段階積み重ね作品作りに取り組むことで、作品がより良くなることの達成感を、回数を重ねるごとに受講者自身が感じられている様子でした。

また、新たな取組みとして、2つの作品展に応募したところ、ぴかっtoアート展で2名の受講者が入選されました。ご本人には大きな自信に、また他の方には励みになり、教室として成果をあげることができました。



センター運営協議会



去る10月14日(木)に新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、センター運営協議会を開催しました。運営委員の皆様から、様々なご意見を伺う貴重な機会となりました。

センターから、第4期指定管理の方針や施設管理運営状況について報告し、また、委員の皆様からは交通アクセスや事業の周知方法等についての意見や要望が出されました。

いただいたご意見等を踏まえ、今後もサービスの質の向上と業務の効率的な運営に取り組んでまいります。

【運営協議会委員】

会長	(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会	中村 裕次	副会長	滋賀県高等学校等教育研究会 特別支援教育研究部	井尻 正志
団体名	委員名	団体名	委員名		
(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会	脇 眞澄	(社福) 滋賀県社会福祉協議会	谷 佳代		
(公社) 滋賀県手をつなぐ育成会	崎山 美智子	(一社) 滋賀県障害者スポーツ協会	倉谷 義数		
(社福) 滋賀県障害児協会	大瀧 幸夫	滋賀県児童成人福祉施設協議会	吉田 和浩		
(社福) 滋賀県視覚障害者福祉協会	大橋 博	滋賀県特別支援教育研究会	今井 俊彦		
(一社) 滋賀県ろうあ協会	塩尻 靖子	滋賀県立リハビリテーションセンター	田所 愛理		
(特非) 滋賀県脊髄損傷者協会	前野 奨	滋賀県立精神医療センター	加藤 郁子		
(特非) 滋賀県難病連絡協議会	駒阪 博康	滋賀県立むれやま荘	出野津 与志		
障害者の生活と権利を守る滋賀県連絡協議会	海藤 尚武				

滋賀県ゆかりの東京パラリンピック出場選手パネル展示について



井上 舞美 選手 宇田 秀生 選手 北田 千尋 選手 木村 敬一 選手 清水 千浪 選手 田中 浩二 選手



田中ゆかり 選手 土田真由美 選手 福井 香澄 選手 藤井由美子 選手 南井 瑛翔 選手 宮路 満英 選手

滋賀県ゆかりの東京パラリンピック出場選手のパネルを当福祉センターで展示しています。来所いただいた選手からは、サインやメッセージをいただいています。来所の際は、是非ご覧ください。

東京パラリンピックメダリスト来所



木村 敬一 選手

宇田 秀生 選手

東京パラリンピックにてメダルを獲得された、木村敬一選手と宇田秀生選手が当福祉センターに来所してくださいました。

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。



簡単トレーニング



新型コロナウイルス感染症の影響で不安定な社会情勢の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。制限の多い日常をおくっておられる方が多いのではないのでしょうか。今回は前回に引き続き当福祉センターより、皆さんの身近にあるタオルを使った「自宅でできる」簡単トレーニングを紹介します。是非チャレンジしてみてください。

※トレーニング実践の前に

- ① タオルは端を持ち、たるませずに張って行いましょう。
- ② 1セット10～15回を3セットまでで行いましょう。
- ③ 呼吸は止めずに無理のない範囲で実践しましょう。

上腕(引きよせ)

肩の高さで肘を伸ばしてタオルを持つ。その状態から、肘を後方へ引きタオルを胸に近づける。

肩甲骨(よせる)

体側と同じく、タオルを頭上にあげる。(肘をのばす) その状態から、後頭部の後ろにタオルが行くように肘をさげる ※胸を張って視線を上げ、猫背にならないように注意

体側(伸ばす)

肩幅より広めにタオルを持ち、肘を伸ばして頭上にあげる。その状態から、左右にゆっくりと傾ける。(○部分を伸ばす)

足裏(タオルギャザー)

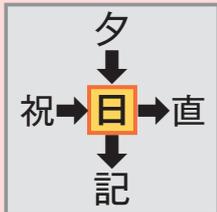
タオルを床に敷き、その上に足を乗せる。その状態から、足の指でタオルを手繰り寄せる。

クイズコーナー

応募締め切りは2月末日まで

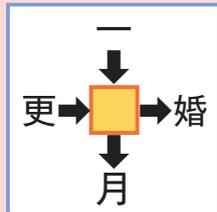
□に入る漢字を下の□の中から選んで四つの二字熟語を完成させてください。問題①と②の答えを繋げて、二字熟語を完成させましょう。正解者の中から3名の方に記念品をお送りします。

例問(答え: 日)



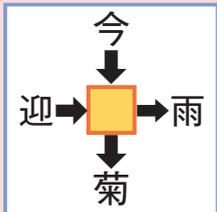
新・日・食・手

問題①



春・日・正・元・新・賀・年

問題②



読者からの声!

- はじめて拝読しました。活動の多さにただただ驚いています。今後も充実した活動を期待しています。(守山市・男性)
- 身体障害者福祉の取り組みを知ることが出来、意義のある内容だったと思います。(大津市・男性)
- センターの充実した取り組みがわかりやすく紹介されており、大変良かった。(守山市・男性)
- 簡単トレーニングがすぐ出来て、楽しいです。(近江八幡市・女性)

編集後記

滋賀県身協第135号をお読みいただきありがとうございます。今回は、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラムや東京パラリンピック出場選手をお迎える「チャレスポ」等の案内を掲載しております。

引き続き、入館時の検温や手指消毒の徹底等の感染症対策を講じながら、各種行事・教室等を開催してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(編集部)

編集発行 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 会長 中村 裕次 滋賀県立障害者福祉センター 所長 竹内 恵子
〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号 電話:077-565-4832 FAX:077-564-7641
E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com http://www.kenshinkyo-shiga.com